

シュレッダーの指切断事故

事故の概要

2歳8カ月の幼児が両手をシュレッダーに巻き込まれ、指9本を失った。



事故の原因

保護者が目を離れた間に、女兒が誤って電源が入った状態のシュレッダーの紙投入口に指を入れたため、指が引き込まれたものです。シュレッダーは投入口の幅が広く、投入口から細断刃までが短い構造でした。



事故同等品(写真左)の紙投入口は8ミリでした。改良品(写真右)では4ミリになっています。



事故防止のために

- ◆子どもにシュレッダーを触らせないでください。
- ◆使用時には子どもを近づけさせないよう十分に注意をしてください。衣服やリボン、または髪の毛等が巻き込まれるおそれがあります。
- ◆使用しないときは、電源を切ってください。

NITEは、平成18年8月24日付けで「事故情報特記ニュース」を発行し、注意喚起を行いました。

電気用品安全法においてシュレッダー等の技術基準が改正され、平成19年9月18日から施行されました。

